

令和3年度 各務原市高齢者虐待対応事例報告会

グループワークシートまとめ

① 虐待(疑い)ケースに関わってどう感じましたか？疑問、不安はありますか。

グループ1

- ・当事者が虐待を意識(認識)していない。ケアマネ自身も気づかない場合がある。第三者に指摘され始めて気づく。客観的に見直して初めて気づく。
- ・施設入所をして分けるだけで本当に解決になったのか。
- ・見直してみると虐待の芽は一杯ある気がする。
- ・近所の方から指摘されたケースに関わった。⇒本当に虐待にあたるのか？通報すべきことなのか、その前に出来ることはないのか？(事を荒立てたくない)通報することで当事者との関係性は失われないか？と迷い結局通報することなくケアマネが介護者へ働きかけ施設入所した。
- ・介護者へねぎらいの言葉や事実と一緒に考え虐待ケースを提示することで見直し介護者の本音を聞けることができた。

グループ2

- ・虐待で警察に通報。その後各務原病院の閉鎖病棟へ入院した。
- ・包括と関わって虐待対応した。

グループ3

- ・虐待か判断に迷う。⇒
 - ・認知症の妻の理解力の低下に対して夫が怒る。怒り方が酷くなったら虐待？タイミングはいつ？
 - ・本人と嫁と仲悪い。本人のADLから電動ベッドの導入したほうがいいが嫁は必要ないと主張。転倒などして傷は今のところない。

グループ4

- ・どのタイミングで包括に連絡したらいいのか悩む。
- ・冬なのに高齢夫婦の家の窓が閉まらずお金がなく修理ができない。包括に相談したがすぐに解決できず寒い日々が心配だった。

グループ5

- ・対応に悩んでいます。
- ・施設に入れて離れるケースが多いですが結局、家族がバラバラになるということなのでケアマネとしてよかったのかと思う。

- ・介護者と親子喧嘩があるので包括、民生委員などに相談して一時的に解決するが、結局同じことの繰り返しなので悩みます。
- ・障害分野だと介護のようにショートのような施設が少ないので苦労しています。
- ・親から子への虐待が増えている。

② 高齢と障害分野の連携が必要だと感じるケースがありますか。(虐待(疑い)ケース以外も含めて)

グループ 1

- ・連携は必要だと思います。
- ・グループ内の事例のように早期発見・早期解決に迷ったときはまず身近な人たちに相談して意見をきく。
- ・他機関・包括・市役所など多職種連携は大きな力になるがそこまで至らないように予測する事も大切だと思った。

グループ 2

- ・高齢母と自閉症の娘のケースで支援センターと家族と会議し支援につなげられたことがある。
- ・高齢母と障害のある子の家庭。65歳になり子供は介護保険の申請となったが障害のデイサービスを継続していた。本来は介護保険が優先なのは？何らかの理由で認められることもある？

グループ 3

- ・本人の障害年金は親が管理。サービスを提案しても親が拒否。本人の希望が汲み取れず本人の自由がない。このまま介護保険サービスを利用することになった際はケアマネと連携していきたい。

グループ 4

- ・基幹相談員スマイル：障害ある家族がいると不安があると思う。相談してもらえば一緒に訪問することも可能。包括とも連携をとっていく。

グループ 5

- ・家族が障害者であったりキーパーソンが遠方に住んでいて普段から関係性築いてないのでいざと言うとき大変。
- ・日頃からケアチームで良好な関係を築いておくこと、キーパーソンなど家族さんと良好な関係を築いておくことが大切。

③ その他

グループ1

- ・軽微な事例に対してケアマネと当事者で解決したり気づかないまま過ぎていったことなどの振り返りがあった。
- ・予測して早期に虐待防止ができる。予知するチェックリストや子供の虐待防止のようにスケールがあってルール化があるとことを大きくしないでケアマネとの信頼関係を保ったまま解決の方向へ行けるといい。
- ・生活歴を加味すると「これは虐待？私たちは親から殴られて育った」という人もいる。
- ・通報のタイミングが難しい。関係性の維持が大切。

グループ2

- ・8050 問題増えてきている。連携が必要。
- ・周りを巻き込んで相談し解決へ向かう事が大事。リスクは抱え込まない。
- ・利用者の今までの生活があるため第三者からみて虐待を判断するのは困難。

グループ3

- ・本人のケアマネをしている際に息子様たちの対応などから何かしらの障害を有していると感じるが根拠がない。手帳の取得もない。どうしたらいい？
市役所や基幹相談支援センターに連絡し相談するので相談して欲しい。
- ・虐待ケースで分離する場合は家族がバラバラになるので担当として心残りがある。分離する場合はプロセスを大切に夫婦や家族の関係性が壊れないように寄り添って支援することが大事。

グループ4

- ・包括に相談すれば行政などの他の機関にもつなげてもらえ共有して頂けるので相談していきたい。

グループ5

- ・勉強になりました。ありがとうございました。